

【再評価対象の基準】
 ア：事業費が予算化された時点から5年目においても未着工の事業
 イ：事業費が予算化された時点から5年目において継続中の事業
 ウ：5年目においても、準備・計画段階にある事業
 エ：再評価実施後5年が経過した時点で継続中または未着工の事業
 オ：社会経済情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業

令和元年度 再評価対象事業一覧表

注)※印欄は、平成30年度末の数値。

番号	事業主体	補助・ 県単別	事業名 [事業場所]	事業の内容	B/C	事業化 年度	完了予 定年度	現時点 での全 体事業 費 (A) (億円)	投資済 額※ (B) (億円)	事業進 捗率※ (B/A) (%)	全体延 長or面 積 (C) (km)又は (ha)	供用済 延長or 面積※ (D) (km)又は (ha)	供用率 ※ (D/C) (%)	未取得 用地面 積 (ha)	未取得 用地面 積率 (%)	事業の進捗状況等	再 評 価 対 象 の 基 準	事業費の予算化時点 or 前回再評価時点から の変更内容と変更理由 【事業期間、事業費、その他特記事項】	対 応 方 針 (案)	対応方針(案)を判断した理由	一括 ・ 重点
河川分野																					
6	神奈川県	補助 県単	二級河川 引地川(上流) 河川改修事業 [大和市福田六丁目地先他]	河道整備 L=1.3km	1.2	H27	R26	40	3	7	1.3	0.04	3	0.0	0	用地取得は、完了している。 現在の事業進捗状況は7%であり、今後、引き続き 河道整備を進め、令和26年の完成を目指す。	イ		継続	本事業は、河道の流下能力の不足から近年におい ても度々浸水被害が発生している中、河道改修を実施 して、治水安全度の向上を図るなどの必要性に変化は なく、重要性は依然として高いことから、事業を継続す る必要があると判断する。	特別 重点
9	神奈川県	補助 県単	二級河川 境川(上流) 河 川改修事業 [大和市深見地先他]	河道整備 L=1.1km	22.1	H27	R13	108	19	17	1.1	0.3	24	0.01	5	用地取得は、現在までに95%完了している。 現在の事業進捗状況は24%であり、今後、引き続き 河道整備を進め、令和13年の完成を目指す。	イ		継続	本事業は、河道の流下能力の不足から近年におい ても度々浸水被害が発生している中、河道改修を実施 して、治水安全度の向上を図るなどの必要性に変化は なく、重要性は依然として高いことから、事業を継続す る必要があると判断する。	特別 重点
10	神奈川県	補助 県単	二級河川 境川(相模原) 河川改修事業 [相模原市中央区上矢部地 先他]	河道整備 L=2.9km	2.0	H27	R15	69	10	15	2.9	0.4	15	0.4	60	用地取得は、現在までに40%完了している。 現在の事業進捗状況は15%であり、今後、引き続き 河道整備を進め、令和15年の完成を目指す。	イ		継続	本事業は、河道の流下能力の不足から近年におい ても度々浸水被害が発生している中、河道改修を実施 して、治水安全度の向上を図るなどの必要性に変化は なく、重要性は依然として高いことから、事業を継続す る必要があると判断する。	特別 重点